

南陽図書館つうしん 2011夏号

名古屋市南陽図書館 〒455-0857

名古屋市港区秋葉一丁目130-79

電話 052(301)2116

FAX 052(301)2117

特別整理が終わりました！

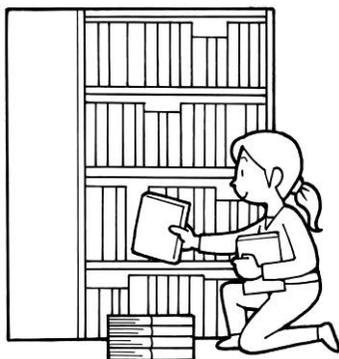
5月18日から26日までの特別整理休館が終わりました。利用者みなさまにはご不便をおかけしておりましたが、ご協力ありがとうございました。

さて、南陽図書館では開館以来、5月の大型連休後に特別整理休館があることが多かったです。そのため、大型連休中に開館していたぶんの振替休館だと思われる感じが……。

違うんです！ (と文字を大きくして主張)

特別整理休館は、図書館内の書架整理・蔵書点検のための休館です。中で職員は働いています。書架にある資料のバーコードを手分けして全部読み取り、行方不明になっている本がないかチェックしてそれを探したり、古くなった資料を廃棄したり、また棚移動や設備点検など、開館してはなかなかできない、また月に1度の整理休館日では時間の足りない作業をおこなっています。

そういった作業のあとの開館は、休館前の図書館とは少し違った新しい雰囲気がある……はず？ぜひご利用ください。



新しく入った本から



■レンブラントとフェルメール 岡部昌幸著 新人物往来社

オランダ絵画の巨匠として有名な2人。美しいカラー図版が多く収録されています。6月には名古屋市美術館でレンブラント展が開催されます。読んでから行くもよし、行ってから読むもよし！

■工場見学 東海北陸 昭文社

ものづくりの基本・製造工場、おいしい食品工場、大人の楽しみビール工場。東海北陸地方にある、見学できる工場をあつめたガイド本です。製造工程がおもしろいのはもちろん、おみやげももらえたりして、こどもも大人も大満足！

■まるべん くっしー著 マガジンハウス

著者は東京・新橋で働く普通のサラリーマン(たぶん男性)。食生活と健康に不安を覚え始め、一念発起！丸い形の容器にお弁当をつくることにしたのです。ご飯の上におかずをのせる丼方式で、比較的楽ちん。しかも見栄えもなかなかです。

■ふしぎなまちのかおさがし

阪東勲写真・文 岩崎書店

児童書(絵本)です。まちのなかにあるいろいろなものが、よーく見ると顔に見えてくる…。絵本で顔探しを楽しんだ後は、実際に外に出て顔を探してみては？



この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

南陽地域 季節の風景

とても田畑の多い南陽地区。図書館でも農業分野についての本が比較的良好動く印象があります。

さて、たくさんの作物が収穫できたものの、食べるのに困ってしまったということはありませんか？いつも同じ調理法では飽きてしまうし、かといって腐らせるのはもったいない……。そんなときは、新しいレシピに挑戦してみたいはかがですか？野菜をメインに使った料理を集めた本を紹介します。



■無駄なく、おいしく。野菜をもっと！ 牧野直子著 日本文芸社
保存方法や、余すところなく使ったレシピなど、無理なくとことん使える野菜の料理がたくさんです。

■野菜ひとつのレシピ帖 金沢陽子著 主婦の友社
1種類の野菜+αで作れるシンプルなおかずがいろいろと載っています。

■たっぷり野菜のスープとフチパン 大石淳子著 学陽書房
野菜を使ったスープと、同じく野菜を練りこんで焼いたパンの紹介。

■おいしい野菜の食べ合わせ便利帳 白鳥早奈英著 海竜社
食べ合わせることでさらに栄養価の高まる野菜の組み合わせを紹介。それぞれの野菜を使ったレシピも載っています。「栄養」がメインテーマなので、料理本の棚ではなく栄養の棚のところにあります。



南陽図書館からのお知らせ

〈子どもと本の講座〉「親子で楽しむわらべうた講座」

毎回好評のわらべうた講座です。楽しく遊んでおぼえて、子育てに活かしてみませんか？

日時：6月7日（火）10時30分～11時15分

場所：南陽図書館2階 集会室

講師：山川祐子氏（日本コダーイ協会会員）

対象：0～2歳のお子さんとその保護者

定員：10組（先着順）

5月27日（金）10時から、南陽図書館カウンター
または電話で申し込み受付。



〈工作教室〉「水であそべるおもちゃをつくろう」

おもちゃをつくれたあと、水あそびをします。
ぬれてもいい服装で参加してください。（雨天時は
工作のみ）



日時：7月23日（土） 11時～12時

場所：南陽図書館2階 集会室

対象：幼児～小学校低学年のお子さんとその保護者
参加費無料、申し込み不要です。
当日会場におこしください。



この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。